

認定書

国住指第 2475 号
平成 26 年 11 月 11 日

一般社団法人日本壁装協会
代表理事 日比 祐市 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 1 条第五号及び第 108 条の 2 第一号から第三号まで（準不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
QM-0812
2. 認定をした構造方法等の名称
薬剤処理植物系繊維・合成繊維・無機繊維混紡織物壁紙張／基材（準不燃材料）
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 材料名

薬剤処理植物系繊維・合成繊維・無機繊維混紡織物壁紙張／基材（準不燃材料）

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
形 状	平板
表 面 形 状	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様または組合せとする (1)平滑 (2)粗面 (3)エンボス
表面化粧材の 厚 さ (mm)	$3_{\pm 0.3}$ 以下
表面化粧材の 質 量 (g/m ²)	$608.0_{\pm 60.0}$ 以下

3. 材料構成

項 目	仕 様
表面化粧材	<p>薬剤処理植物系繊維・合成繊維・無機繊維混紡織物壁紙 …厚さ$3_{\pm 0.3}$ mm以下、質量$608.0_{\pm 60.0}$ g/m²以下(有機質量$528.0_{\pm 52.0}$ g/m²以下)</p> <p>[1] 主素材^{※1}: 植物系繊維^{※2}・合成繊維^{※3}・無機繊維^{※4}混紡織物 …厚さ$2.0_{\pm 0.18}$ mm以下 質量$383.0_{\pm 38.0}$ g/m²以下(有機質量$383.0_{\pm 38.0}$ g/m²以下)</p> <p>構成 { [1]-1 原反: 植物系繊維^{※2}・合成繊維^{※3}・無機繊維^{※4}混紡織物 …質量$365.0_{\pm 36.0}$ g/m²以下(有機質量$365.0_{\pm 36.0}$ g/m²以下) 組成(質量%) { 植物系繊維^{※2} ……70.0~100 合成繊維^{※3} ……0.0~30.0 (但しポリレフィン、ポリプロピレンの場合は 0.0~15.0とする) 無機繊維^{※4} ……0.0~30.0</p> <p>[1]-2 ほつれ止め剤: (1)、(2)のうち、いずれか一仕様又は組合せとする …質量$10.0_{\pm 1.0}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$10.0_{\pm 1.0}$ g/m²以下) (1) アクリル系樹脂 …質量$10.0_{\pm 1.0}$ g/m²(固形量)以下 (有機質量$10.0_{\pm 1.0}$ g/m²以下) (2) 酢酸ビニル系樹脂 …質量$10.0_{\pm 1.0}$ g/m²(固形量)以下 (有機質量$10.0_{\pm 1.0}$ g/m²以下)</p> <p>[1]-3 撥水剤: (1)、(2)のうち、いずれか一仕様又は組合せとする …質量$8.0_{\pm 0.8}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$8.0_{\pm 0.8}$ g/m²以下) (1) パラフィンワックスの水系乳化体 …質量$8.0_{\pm 0.8}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$8.0_{\pm 0.8}$ g/m²以下) (2) フッ素系樹脂 …質量$8.0_{\pm 0.8}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$8.0_{\pm 0.8}$ g/m²以下)</p> <p>[2] 接着剤^{※1}: (1)~(4)のうち、いずれか一仕様とする (1) エチレン酢酸ビニル系樹脂 …質量$30.0_{\pm 2.0}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$30.0_{\pm 2.0}$ g/m²以下) (2) 酢酸ビニル系樹脂 …質量$30.0_{\pm 2.0}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$30.0_{\pm 2.0}$ g/m²以下) (3) 酢酸ビニル・アクリル系樹脂 …質量$30.0_{\pm 2.0}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$30.0_{\pm 2.0}$ g/m²以下) (4) アクリル系樹脂 …質量$29.0_{\pm 2.9}$ g/m²(固形量)以下(有機質量$29.0_{\pm 2.9}$ g/m²以下)</p>

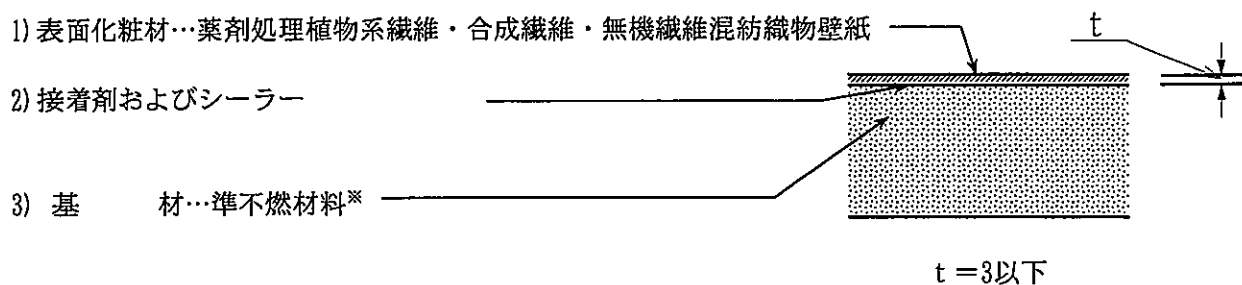
項 目	仕 様
表面化粧材 (つづき)	<p>[3] 裏打材^{※5} : (1) ~ (3) のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) 裏打紙 : …厚さ 1.0 ± 0.1 mm 以下 質量 150.0 ± 15.0 g/m² 以下 (有機質量 70.0 ± 7.0 g/m² 以下) 構成 (g/m²) : -</p> <p>1) 有機質 : ①、②のうち、いずれか一仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>① 有機繊維^{※6} … 70.0 ± 7.0 以下 (但し、合成繊維^{※2} は 15.0 ± 1.5 以下とする)</p> <p>② 合成樹脂^{※1, ※7} … 10.0 ± 1.0 以下 (但し、エチレン・酢酸ビニル系及びアクリル系は 8.0 ± 0.8 以下とする)</p> <p>有機繊維^{※6} … 60.0 ± 6.0 以下 (但し、合成繊維^{※3} は 15.0 ± 1.5 以下とする)</p> </div> </div> <p>2) 無機質 : 無機質系充てん材^{※8} … $15.0 \pm 1.5 \sim 120.0 \pm 12.0$</p> <p>(2) 裏打紙 : …厚さ 0.2 ± 0.02 mm 以下 質量 65.0 ± 6.5 g/m² 以下 (有機質量 65.0 ± 6.5 g/m² 以下) 構成 (g/m²) : パルプ …… 65.0 以下</p> <p>(3) なし</p> <p>* 薬剤処理 (上記 [1] -1 及び [3] に処理を行う)</p> <p>(1)、(2) のうち、いずれか一仕様又は混合とする …質量 45.0 ± 4.5 g/m² (固形量) 以下 かつ [1] -1 原反と [3] 裏打材の有機質量に対して 10 ± 1.0 % (固形量) 以上</p> <p>(1) リン窒素ハロゲン系化合物 …質量 45.0 ± 4.5 g/m² (固形量) 以下 かつ [1] -1 原反と [3] 裏打材の有機質量に対して 10 ± 1.0 % (固形量) 以上</p> <p>(2) 硫黄系化合物 …質量 45.0 ± 4.5 g/m² (固形量) 以下 かつ [1] -1 原反と [3] 裏打材の有機質量に対して 10 ± 1.0 % (固形量) 以上</p>

項 目	仕 様
表面化粧材 (つづき)	<p>※1:アゾ系、キノン系の染料、又は有機質系顔料^{※9}、無機質系顔料^{※8}を含む場合がある。</p> <p>※2:植物系繊維は、パルプ、綿、麻、レーヨン、スフ、キュブラ、アセテート、セルローズ系繊維のいずれか一仕様、又は組合せとする。</p> <p>※3:合成繊維は、ナイロン、ビニロン、ビニリデン、ポリ塩化ビニル、ポリエステル、アクリル、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエーテルエステル、ポリウレタンのいずれか一仕様、又は組合せとする。</p> <p>※4:無機繊維は、金属繊維系、ガラス繊維系、炭素繊維のいずれか一仕様、又は組合せとする。</p> <p>※5:裏打材は、紙、無機質紙、不織布(non wovenpaper)のいずれかとする。</p> <p>※6:有機繊維は、植物系繊維^{※2}、合成繊維^{※3}のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※7:合成樹脂は、エチレン・酢酸ビニル系、酢酸ビニル系、ウレタン系、アルコキシシラン加水分解縮合物系、塩化ビニル系、アクリル系、シリコーン系、ポリエステル系のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※8:無機質系材料、無機質系充てん材、無機質系顔料、無機質系添加剤は、酸化チタン、酸化鉄、酸化亜鉛、マイカ、炭酸カルシウム、タルク、水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、三酸化アンチモン、ホウ酸亜鉛、シリカ、金属(箔、粉、糸状)のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※9:有機質系顔料は、アゾ系顔料、フタロシアニン系顔料、縮合多環系顔料のいずれか、又は組合せとする。</p>

項 目	仕 様
接着剤及びシーラー	<p>1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1) …質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$以下) 構成:以下の[1]又は[1]と[2]を組合せた仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>[1]でん粉系接着剤 …質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>組成 (質量%)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</div> <div> <p>でん粉のり ……$80_{\pm 2}$以上</p> <p>補強剤^{※10} ……$20_{\pm 2}$以下</p> <p>(又は補強剤なし)</p> </div> </div> </div> </div> <p>[2]シーラー:合成樹脂^{※11} …質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>2) …質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$以下) 構成:以下の[1]又は[1]と[2]を組合せた仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>[1]メチルセルロース系接着剤 …質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>組成 (質量%)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</div> <div> <p>メチルセルロース ……$80_{\pm 2}$以上</p> <p>補強剤^{※10} ……$20_{\pm 2}$以下</p> <p>(又は補強剤なし)</p> </div> </div> </div> </div> <p>[2]シーラー:合成樹脂^{※11} …質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>※10:補強剤は、エチレン酢酸ビニル樹脂エマルジョン、酢酸ビニル樹脂エマルジョンのいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※11:合成樹脂は、アクリル樹脂エマルジョン(アクリル酸エステル共重合体エマルジョン、メタクリル酸エステル共重合体エマルジョン)、エチレン酢酸ビニル樹脂エマルジョン、酢酸ビニル樹脂エマルジョンのいずれか、又は組合せた仕様、又はシーラーなしとする。</p>
基 材	<p>準不燃材料</p> <p>平成12年の建設省告示第1401号に例示された準不燃材料のうち、すでに化粧を施されたものを除くもの</p>

4. 構造説明図

(寸法単位: mm)



※平成12年建設省告示第1401号に例示された準不燃材料のうち、すでに化粧を施されたものを除くもの